

授業科目 地域理学療法学

【担当教員名】  渡辺 恵子		対象学年	3	対象学科	理学
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	○	○			
【概要・一般目標：GI0】 地域理学療法を施行するに当たり、必要な評価やサービスについて理解を深める。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 地域理学療法を施行する際の評価法の概要を知る。 2. ケアマネジメントについて理解する。 3. 在宅・施設におけるケアマネジメントについて説明できる。 4. 住環境の評価ができる。 5. 福祉機器を適切に選択できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	地域理学療法に関する評価の概要			1	講義
2	ケアマネジメントについて			2	講義
3	介護保険制度、障害者自立支援法			1、2	講義
4	介護保険制度と地域理学療法			1、2	講義
5	介護保険制度と地域理学療法			1、2	講義
6	ケアマネジメントの具体的な方法			2	講義
7	在宅・施設におけるアセスメントについて			3	講義
8	在宅・施設におけるアセスメントについて			3	講義
9	住環境の評価：住宅構造の評価			4	講義
10	住環境の評価：利用者の評価			4	講義
11	各福祉用具について			5	講義
12	各福祉用具について			5	講義
13	利用者を取り巻く環境（人的・物的）			2、3、4	講義
14	利用者を取り巻く環境（人的・物的）			2、3、4	講義
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		標準理学療法学 地域理学療法学	牧田光代編	医学書院	2007・4,935円
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席日数 小テスト 定期試験		【履修上の留意点】			